

最終日の20日は、夜11時半まで。  
吉良町の一般会計・特別会計、幡豆町の一般会計・特別会計  
それに  
ごみ・水道全般の「広域連合」、3町で構成する「消防組合」の  
22年度の決算報告すべて、  
これまで6日かけていたすべてを1日で審査するというんですから、  
そもそも乱暴な話です。

合併によって「打ち切り」になる決算  
だからといって、軽んじてよいわけがありません。  
3町住民にとっても失礼です。

最終日は、休憩も省略さみで審議が続いたため  
決算委員のなかには、ギブアップという人も…。

たった2時間に集中できないのも、いかななものかと思いますが、  
きちんと時間配分して、落ち着いて審議できるようにするのは  
議長と委員長の責任です。

質疑項目は、10日以上前に通告してあるのに  
答弁ができない、資料がないという事態を黙認して  
審議を進めたのは、議会として「名折れ」でしょう。